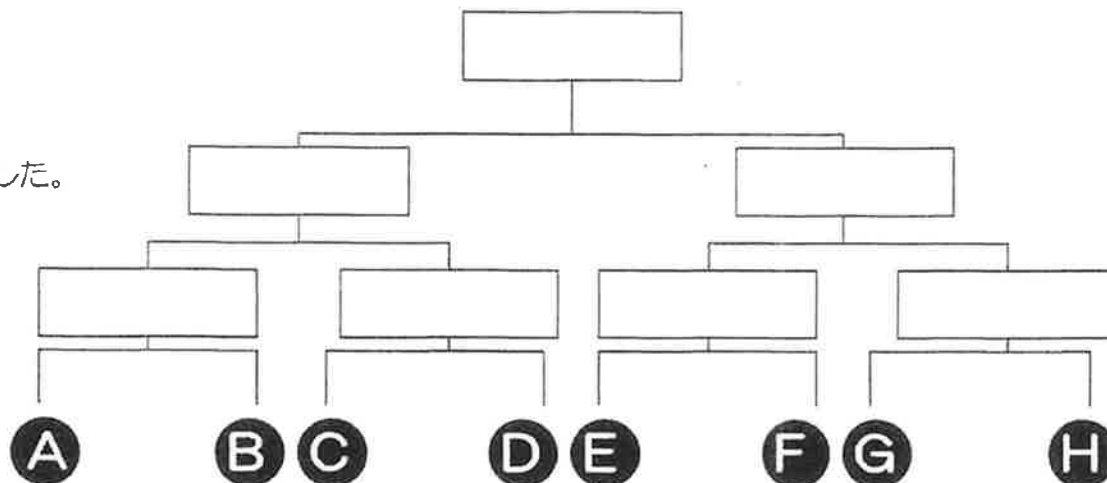


■A~Hの8人でトーナメントをしました。左の条件から、それぞれの試合で勝った人を長四角の中に書いてください。

1

①CはBに勝って、Gに負けました。

②FはEに負けました。

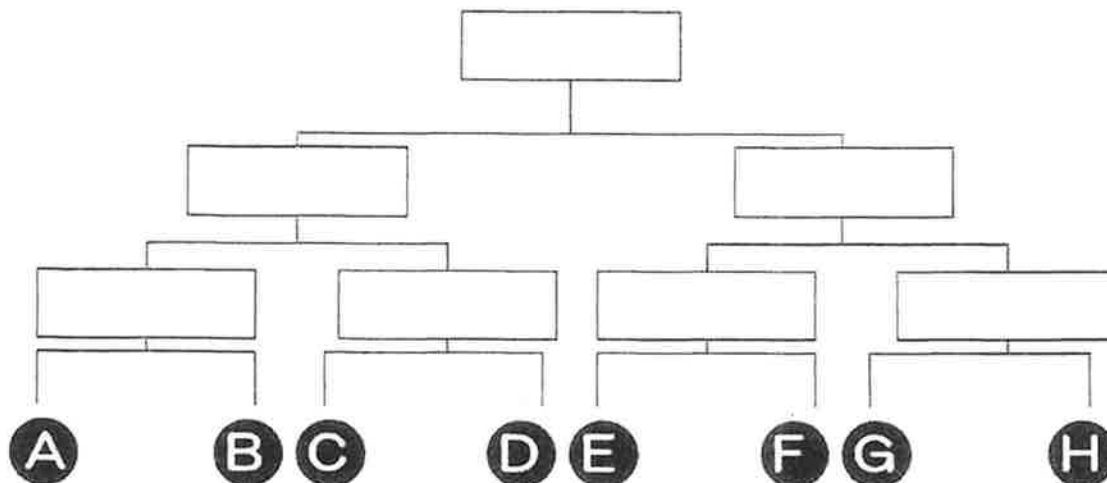


2

①BはAに負けました。

②GはHに負けました。

③DはEに負けました。

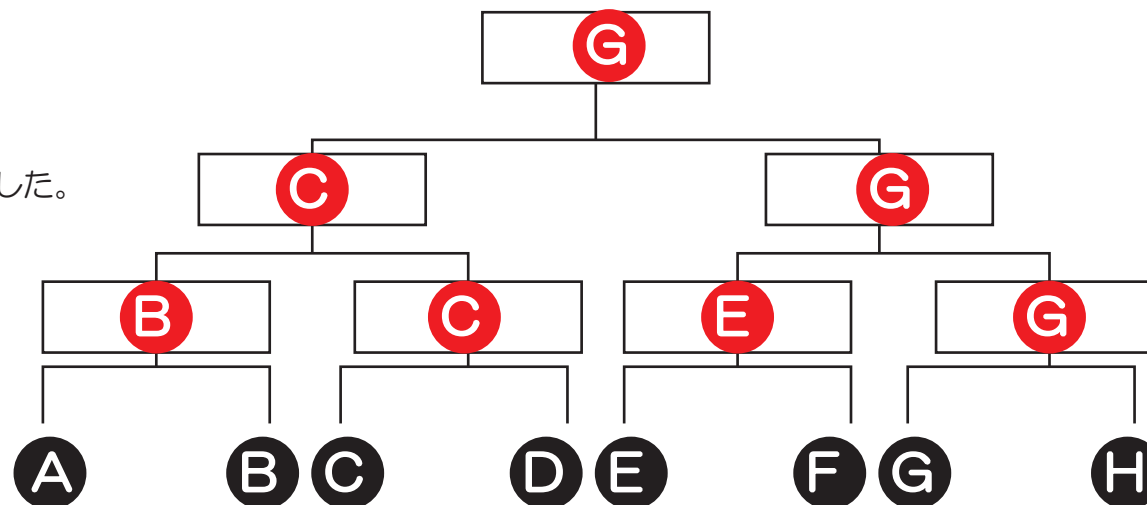


■A～Hの8人でトーナメントをしました。左の条件から、それぞれの試合で勝った人を長四角の中に書いてください。

1

①CはBに勝って、Gに負けました。

②FはEに負けました。

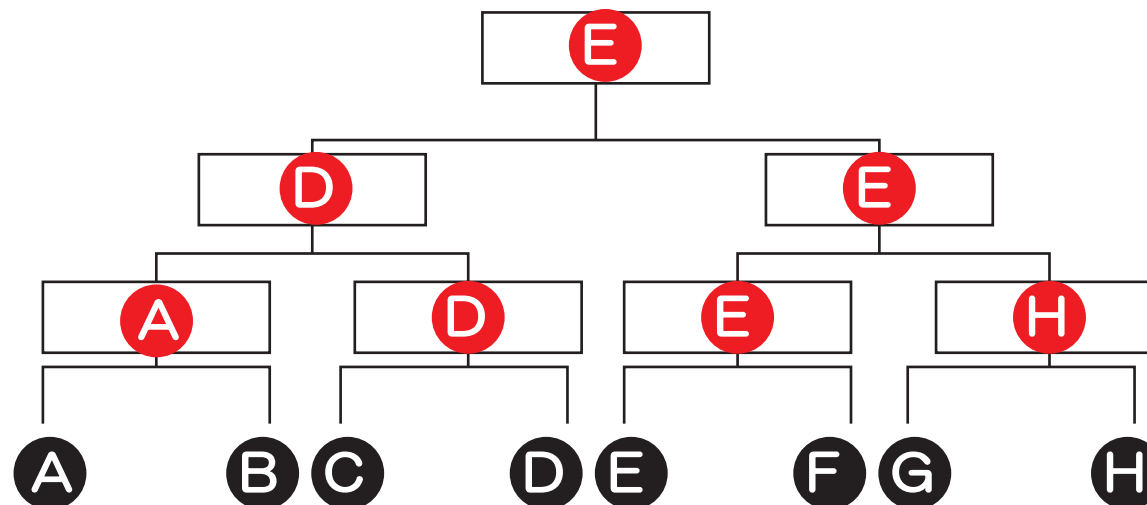


2

①BはAに負けました。

②GはHに負けました。

③DはEに負けました。



## 保護者様用解説

### 【上級】Lv.71-1 「箱の中のカード」

東京オリンピックをはじめとして、さまざまなスポーツ大会が延期や中止となっています。みなさま、大好きな競技があって、応援する選手がいて、きっと、楽しみになさっていたと思います。早く、スポーツが見られる日常が戻ってくることを祈っています。今回、上級問題として、トーナメント戦の問題をご紹介します。

トーナメント戦は一回負けたら、そこでおしまい。番狂わせもあって、なかなか厳しい大会です。

2問とも、8チームが参加している大会なのに、条件は全チーム分、ありません。でも、AからHまでが、すでに配置されていることも、大きなヒントとなっています。

何より、負けたら、次がない、というトーナメント戦のきまりが、最も大きなヒントになっています。

スポーツの大会には、トーナメント戦だけでなく、総当たり戦（リーグ戦）という大会もあったり、その両方を組み合わせて行われる大会もあります。アドバンスコースの問題には、条件に従って勝ち点を計算して、優勝チームを決めていく、リーグ戦の問題もあります。

いろいろな大会を想定して、ご家族で、ボードゲームやカルタ取りなどの組み合わせ表を作って、対戦してみてください。その時、参加人数が4の倍数でない場合、例えば、5人家族ならどうなるでしょう。6人なら？3人なら？どんな大会にするか。そこから考えるのも楽しいと思います。

このトーナメント表を完成させたり、優勝チームを確定するのは、さまざまな条件から考えて、一つの答えを出していく、典型的な、集中的思考の問題です。深い思考を必要とするため、中学受験の問題としてもよく見かけます。首都圏では、早稲田中学(2015年度)、近畿圏では、立命館宇治中学(2018年度)などでも出題されています。